

令和5年度
事業報告書
決算報告書

一般財団法人 大山恵みの里公社

鳥取県西伯郡大山町名和919-12

財務・収支状況の推移概況（5期比較）

（単位：千円）

財務状況の推移		R1	R2	R3	R4	R5	前年比
		年度末	年度末	年度末	年度末	年度末	
資産	現預金	15,297	25,905	20,812	21,362	24,749	3,386
	売掛金	4,069	5,112	4,776	4,980	5,705	725
	棚卸資産	7,200	7,390	6,979	5,684	5,378	▲ 306
	その他	2,547	2,868	1,365	1,975	1,084	▲ 890
	流動資産	29,113	41,274	33,932	34,001	36,916	2,915
	基本財産	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	0
	固定資産 等	504	306	258	1,760	6,533	4,773
	固定資産	3,504	3,306	3,258	4,760	9,533	4,773
	資産合計	32,617	44,580	37,191	38,761	46,449	7,688
	負債	買掛金	9,586	10,402	9,708	12,574	10,244
未払金		4,830	5,516	6,828	6,960	5,083	▲ 1,877
預り金		222	267	413	234	835	601
未払法人税等		71	71	71	71	71	0
未払消費税等		2,110	1,968	1,870	2,203	2,510	307
短期借入金		0	5,000	0	0	10,000	10,000
その他		30	11	11	22	19	▲ 3
流動負債		16,850	23,235	18,901	22,063	28,762	6,699
退職給付引当金		8,044	9,178	9,056	7,261	8,430	1,169
固定負債		8,044	9,178	9,056	7,261	8,430	1,169
負債合計	24,894	32,413	27,958	29,323	37,192	7,868	
正味財産	繰越利益(収益)	11,714	12,616	17,670	14,728	13,230	▲ 1,497
	当期純損益(収益)	902	5,054	▲ 2,943	▲ 1,497	▲ 1,203	294
	一般正味財産(公益)	▲ 4,893	▲ 5,503	▲ 5,495	▲ 3,793	▲ 2,769	1,023
正味財産合計	7,724	12,167	9,233	9,438	9,257	▲ 180	
負債/正味財産合計	32,618	44,580	37,191	38,761	46,449	7,688	

収支状況の推移	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	前年比
	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期	
事業売上高	244,006	238,638	223,897	255,884	245,340	▲ 10,544
業務受託収入(道の駅)	6,800	6,600	6,600	4,798	4,990	192
業務受託収入(名和PA)	1,253	1,259	1,271	1,300	1,518	218
自販機手数料収入【注】	3,225	2,526	2,650	2,738	2,679	▲ 59
補助金収入(大山町)	19,500	15,430	13,133	17,756	16,056	▲ 1,700
収入合計	274,783	264,453	247,552	282,476	270,583	▲ 11,894
▲収益事業売上原価	176,107	172,174	160,556	183,872	171,303	▲ 12,569
▲公益事業費	2,293	2,451	1,513	2,742	1,859	▲ 883
売上総損益	96,383	89,828	85,483	95,862	97,421	1,559
▲人件費	57,807	54,258	57,836	60,987	64,695	3,708
▲その他販売管理費	38,234	35,460	30,972	35,240	36,469	1,229
▲販売管理費	96,041	89,718	88,808	96,227	101,163	4,937
営業損益	342	110	▲ 3,325	▲ 365	▲ 3,742	▲ 3,378
営業外損益	1,157	▲ 4,405	462	640	▲ 3,633	2,993
経常損益	1,498	4,514	▲ 2,863	276	▲ 109	▲ 385
特別損益	219	0	0	0	0	0
▲法人税等	71	71	71	71	71	0
当期純損益	1,647	4,443	▲ 2,934	205	▲ 180	▲ 385

└─ コロナ関連補助金収入 4,195千円

└─ IT補助金 2,783千円

【注】 自販機収入は R1～4年度決算では 営業外損益に計上しているが、本表では比較のため収入の部に表示している

<令和5年度の総括>

● 公社全体の収支（収益部門・公益部門 合算）

（単位：千円）

	R3年度	R4年度	R5年度	前期比
事業売上高	223,897	255,884	245,340	▲ 10,544
業務受託収入(道の駅)	6,600	4,798	4,990	192
業務受託収入(名和PA)	1,271	1,300	1,518	218
自販機手数料収入	2,650	2,738	2,679	▲ 59
補助金収入(大山町)	13,133	17,756	16,056	▲ 1,700
収入合計	247,552	282,476	☆ 270,583	▲ 11,894
▲収益事業売上原価	160,556	183,872	171,303	▲ 12,569
▲公益事業費	1,513	2,742	1,859	▲ 883
売上総損益	85,483	95,862	97,421	1,559
▲人件費	57,836	60,987	64,695	3,708
▲その他販売管理費	30,972	35,240	36,469	1,229
▲販売管理費	88,808	96,227	101,163	4,937
営業損益	▲ 3,325	▲ 365	▲ 3,742	▲ 3,378
営業外収入	962	1,168	☆ 4,356	3,188
▲営業外支出	500	527	723	195
経常損益	▲ 2,863	276	▲ 109	▲ 385
▲法人税等	71	71	71	0
当期純損益	▲ 2,934	205	▲ 180	▲ 385

【 当期の収支状況 】

☆ 収入： 2億7,494万円 （前期 2億8,364万円、前期比▲870万円）

支出： 2億7,512万円 （前期 2億8,344万円、前期比▲832万円）

税引き後の収支は 18万円の赤字となりました。

<売上状況>

販売事業による売上高は、販売部門合計で前期比1,054万円の減収となりました。

- ・道の駅(物販＋食堂)と流通部門：健闘し前期売上高をクリア。
- ・みくりや市：9月で閉店。通年で前期比560万円の減収。
- ・通販部門：716万円の減収・・・内 ふるさと納税売上の減収が1,145万円。

<損益状況>

商品・原材料の仕入価格の相次ぐ値上げに対しては、適時に販売価格に反映させ、利益幅を維持するように努めました。

人件費は、人員の補強、パート時給や職員基本給昇給により、前期比371万円増加しました。

その他の経費では、販売管理システム更新等で減価償却費が前期比92万円増加、車両燃料費の値上りや、インボイス制度による消費税納税額の増加（約30万円）もあって経費全体は前期比123万円増加。営業損益は374万円の赤字となりました。

営業外収入でシステム更新にかかる国の補助金収入278万円等がありましたが、人件費・経費の増加を吸収するには至らず、当期純損益は18万円の赤字でした。

(単位:千円)

● 本部/公益部門の収支		R3年度	R4年度	R5年度	前期比
補助金等収入		13,133	17,756	16,056	▲ 1,700
事業収入		0	0		0
雑収入(利息等)		9	71	0	▲ 71
収入合計		13,142	17,827	16,056	▲ 1,771
公益事業費		1,513	2,742	1,859	▲ 883
人件費(職員人件費、役員弁償費)		9,478	11,630	11,024	▲ 606
事務費・管理費等		2,143	1,735	2,150	414
雑損失		0	17	0	▲ 17
支出合計		13,133	16,125	15,033	▲ 1,092
収 支 差		9	1,702	1,023	▲ 679

(単位:千円)

● 収益部門の収支		R3年度	R4年度	R5年度	前期比
事業売上高		223,897	255,884	245,340	▲ 10,544
業務受託収入(道の駅)		6,600	4,798	4,990	192
業務受託収入(名和PA)		1,271	1,300	1,518	218
自販機手数料収入 【注】		2,650	2,738	2,679	
収入合計		234,418	264,720	254,527	▲ 10,194
▲事業売上原価		160,556	183,872	171,303	▲ 12,569
売上総損益		73,862	80,848	83,224	2,376
▲人件費		48,358	49,356	53,671	4,314
▲その他販売管理費		28,829	33,505	34,319	814
▲販売管理費		77,187	82,861	87,989	5,128
営業損益		▲ 3,325	▲ 2,013	▲ 4,766	▲ 2,753
営業外損益		453	587	3,633	3,047
経常損益		▲ 2,872	▲ 1,426	▲ 1,132	294
法人税等		71	71	71	0
当期純損益		▲ 2,943	▲ 1,497	▲ 1,203	294

【注】 自販機収入は R4年度決算までは 営業外損益に計上していたが、本表では比較のため収入の部に表示している

● 収益部門＞部門別（社内取引控除前）

		R3年度	R4年度	R5年度	前期比
道の駅	業務受託収入	7,871	6,098	6,508	410
	自販機手数料収入	2,650	2,738	2,679	
施設	売上原価	0	0	0	0
	人件費	6,080	7,262	9,166	1,904
	その他販管費	4,441	5,390	5,736	346
	営業損益	1	▲ 3,816	▲ 5,716	▲ 1,900
	営業外損益	78	148	263	115
	経常損益	79	▲ 3,668	▲ 5,453	▲ 1,784
	税引き前損益	79	▲ 3,668	▲ 5,453	▲ 1,784

		R3年度	R4年度	R5年度	前期比
道の駅	売上高	87,267	112,389	111,583	▲ 806
	売上原価	67,699	84,272	82,700	▲ 1,572
物販	人件費	2,816	3,954	5,707	1,753
	その他販管費	1,656	2,136	3,064	929
	営業損益	15,095	22,028	20,112	▲ 1,916
	営業外損益	286	356	368	12
	経常損益	15,381	22,384	20,480	▲ 1,904
	税引き前損益	15,412	22,384	20,480	▲ 1,904

コロナ関連クーポン特需は無くなった(R4年1,550万円⇒R5年403万円)が、新商品の導入や売場の模様替え等で購買意欲を喚起し、概ね前期並みの売上高を維持した。
レジ通過客数は前期比2,415人増加したが、クーポンが無いことで客単価が46円下がった。

		R3年度	R4年度	R5年度	前期比
道の駅	売上高	27,062	36,478	39,297	2,819
	売上原価	11,163	14,313	14,355	42
食堂	人件費	11,014	11,703	8,510	▲ 3,193
	その他販管費	2,562	3,751	4,102	351
	営業損益	2,322	6,711	12,329	5,619
	営業外損益	0	1	561	560
	経常利益	2,322	6,712	12,891	6,179
	税引き前損益	2,322	6,712	12,891	6,179

メニュー改変やオペレーション改善を継続的に行い、前期比282万円の売上増。
パート職員のみでオペレーション出来るようになり、人件費が圧縮され、利益も大きく伸ばした。
食券販売数は1,240枚増加し、客単価も28円上がった。

道の駅全体では、総入込客数は前期比+4,500人(R4年17万9,700人⇒R5年18万4,200人)

		R3年度	R4年度	R5年度	前期比
みくりや市	売上高	13,351	7,835	2,230	▲ 5,604
	売上原価	11,097	6,500	1,983	▲ 4,517
	人件費	2,570	1,976	1,045	▲ 931
	その他販管費	1,125	1,084	567	▲ 517
	営業損益	▲ 1,441	▲ 1,726	▲ 1,365	361
	営業外損益	136	76	28	▲ 48
	経常利益	▲ 1,305	▲ 1,650	▲ 1,337	313
	税引き前損益	▲ 1,274	▲ 1,650	▲ 1,337	313

9月31日で閉店。

		R3年度	R4年度	R5年度	前期比
流通	売上高	57,505	60,256	60,463	207
	(内 スーパー)	(26,683)	(23,701)	(25,842)	2,141
	売上原価	44,160	※ 52,906	47,708	▲ 5,198
	人件費	7,990	4,872	9,736	4,864
	その他販管費	11,741	13,364	11,731	▲ 1,633
	営業損益	▲ 6,385	▲ 10,887	▲ 8,712	2,174
	営業外損益	311	273	185	▲ 88
	経常利益	▲ 6,074	▲ 10,613	▲ 8,527	2,087
	税引き前損益	▲ 6,074	▲ 10,613	▲ 8,527	2,087

※ 処分した滞留在庫(大豆)4,000千円を含む

売上高は前期並みを維持。

スーパーへの出荷を増やすため、生産者の自由集荷(委託販売)に頼らず、個別生産者に声を掛けて仕入販売を強化し、出荷先店舗も1店舗増加した。

飲食店などコロナ禍で落ち込んだ売り上げをカバーするため、新規取引先の開拓にも取り組んだ。

		R3年度	R4年度	R5年度	前期比
通販	売上高	38,361	38,926	31,766	▲ 7,160
	(内 ふるさと納税)	(19,852)	(19,453)	(8,007)	▲ 11,446
	売上原価	25,258	25,541	24,504	▲ 1,037
	人件費	8,411	3,840	7,874	4,033
	その他販管費	1,918	1,868	2,729	861
	営業損益	2,774	7,677	▲ 3,341	▲ 11,018
	営業外損益	47	20	28	9
	経常損益	2,820	7,696	▲ 3,313	▲ 11,009
	税引き前損益	2,820	7,696	▲ 3,313	▲ 11,009

ふるさと納税の売上が前期比1,145万円減少した。大山町産 梨 の取扱いが無くなったこと、産地基準の厳格化により大山ハム等高額商品の扱いが激減したことが原因とみられる。

公社ネット通販での販売に注力し、売上総額の落込みは716万円に留めたが、赤字となった。

		R3年度	R4年度	R5年度	前期比
事業課	売上高	350	0	0	0
	売上原価	930	340	52	▲ 288
	人件費	9,476	15,748	11,632	▲ 4,116
	その他販管費	5,885	5,912	6,389	477
	営業損益	▲ 15,942	▲ 22,000	▲ 18,073	3,927
	営業外損益	34	713	2,199	1,486
	経常損益	▲ 15,907	▲ 22,287	▲ 15,874	6,412
	税引き前損益	▲ 15,908	▲ 22,287	▲ 15,874	6,412

一般財団法人 大山恵みの里公社

令和5年度 決算報告書

第 17期

[令和5年4月1日～令和6年3月31日]

- ・ 貸借対照表 総括表
- ・ 貸借対照表 科目明細
- ・ 収支計算書

貸借対照表 総括表

令和6年3月31日 現在

【資産の部】

(単位:円、税込)

科目	前年度	当年度	内		備考
			公益	収益	
1 現金預金	21,362,480	24,748,517	6,140,851	18,607,666	
2 売掛金	4,980,013	5,705,251		5,705,251	
3 商品	5,684,123	5,377,909		5,377,909	
4 製品	0	0			
5 半製品・原材料	0	0			
6 未収金	289,504	210,702		210,702	
7 仮払金／立替金	113,136	0			
8 商品券	1,143,611	7,000		7,000	
9 前払金	428,300	866,500		866,500	
10 収益勘定 [注1]				11,520,027	収益⇒公益への貸付
流動資産	34,001,167	36,915,879	6,140,851	42,295,055	
1 基本財産(預金)	3,000,000	3,000,000	3,000,000		定期預金元本
2 固定資産	1,039,778	5,885,626	3,132,759	2,752,867	
① 建物・付属設備	3	2		2	
② 工具器具備品	1,002,007	1,829,001	624,887	1,204,114	
③ 一括償却資産等	37,768	203,867		203,867	
④ ソフトウェア		3,852,756	2,507,872	1,344,884	
3 投資その他資産	719,950	647,350	647,350		
固定資産	4,759,728	9,532,976	6,780,109	2,752,867	
資産合計	38,760,895	46,448,855	12,920,960	45,047,922	

【負債・正味財産の部】

科目	前年度	当年度	内		備考
			公益	収益	
1 買掛金	12,573,535	10,243,815		10,243,815	
2 未払金	6,959,706	5,083,086	525,584	4,557,502	
3 預り金	233,982	835,329	835,329		
4 未払法人税等	71,000	71,000		71,000	
5 未払消費税等	2,202,900	2,509,800		2,509,800	
6 前受金	15,350	18,610		18,610	
7 仮受金	6,190	0			
8 短期借入金	0	10,000,000		10,000,000	
9 公益勘定 [注1]			11,520,027		収益⇒公益への貸付
流動負債	22,062,663	28,761,640	12,880,940	27,400,727	
1 退職給付引当金	7,260,588	8,429,838	2,809,500	5,620,338	
固定負債	7,260,588	8,429,838	2,809,500	5,620,338	
負債合計	29,323,251	37,191,478	15,690,440	33,021,065	
繰越利益(収益部門)	14,727,603	13,230,354		13,230,354	
当期純損益(収益部門)	▲ 1,497,249	▲ 1,203,497		▲ 1,203,497	
一般正味財産	▲ 3,792,710	▲ 2,769,480	▲ 2,769,480		
(内 基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(3,000,000)		
正味財産	9,437,644	9,257,377	▲ 2,769,480	12,026,857	
負債・正味財産合計	38,760,895	46,448,855	12,920,960	45,047,922	

[注1] 収益勘定・公益勘定は内部勘定(部門間の資金やり取り)のため、合算では消去している。

[注2] 実施事業資産は無い。

損益計算書

(令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日)

(税込み、単位:円)

※ 企業会計方式

	合 計	内 訳	
		公益事業	収益事業
事業売上高	245,339,928		245,339,928
業務受託収入(道の駅)	4,989,600		4,989,600
業務受託収入(名和PA)	1,518,000		1,518,000
自販機手数料収入	2,678,976		2,678,976
補助金収入(大山町)	16,056,000	16,056,000	
収入合計	270,582,504	16,056,000	254,526,504
期首商品棚卸高	5,684,123		5,684,123
当期商品仕入高	171,000,644		171,000,644
期末商品棚卸高	5,382,080		5,382,080
商品売上原価	171,302,687		171,302,687
公益事業費	1,859,032	1,859,032	
売上原価・事業費 合計	173,161,719	1,859,032	171,302,687
売上総損益金額	97,420,785	14,196,968	83,223,817
役員報酬・役員弁償費	2,448,000	2,448,000	
給料手当	49,647,723	6,858,000	42,789,723
賞与	4,569,000		4,569,000
退職金	0		
法定福利費	6,673,514	1,289,187	5,384,327
福利厚生費	187,276	10,510	176,766
退職給付繰入額	1,169,250	418,500	750,750
人件費	64,694,763	11,024,197	53,670,566
荷造運賃	2,474,484		2,474,484
広告宣伝費	78,389		78,389
交際費	691		691
会議費	6,649	6,649	
旅費交通費	1,142,923	68,137	1,074,786
通信費	1,210,522	258,693	951,829
販売手数料	0		
販売促進費	384,883		384,883
消耗品費	1,858,142	171,196	1,686,946
備品購入費	7,990	7,990	0
修繕費	1,051,625	121,000	930,625
水道光熱費	6,671,285	149,665	6,521,620
新聞図書費	31,200		31,200
諸会費	181,900	166,650	15,250
支払手数料	6,811,841	192,265	6,619,576
車両費	1,947,152	157,960	1,789,192
地代家賃	331,039		331,039
賃借料	107,661	107,661	

損益計算書

(令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日)

(税込み、単位:円)

※ 企業会計方式

	合 計	内 訳	
		公益事業	収益事業
リース料	1,604,174	103,108	1,501,066
保険料	419,937	46,920	373,017
租税公課	4,608,250	23,250	4,585,000
研究開発費	0		
減価償却費	1,080,167	396,372	683,795
貸倒損失(販)	124,602		124,602
雑費	380,800	67,570	313,230
研修費	0		
車両燃料費	1,218,899		1,218,899
警備保障費	310,455		310,455
保守料	486,037	33,033	453,004
機器レンタル費	43,560		43,560
クレンリネス費	440,966	28,470	412,496
ゆうせん使用料	79,200		79,200
通行料	33,360		33,360
文書印刷費	236,290	43,080	193,210
税理士・社労士費	891,000		891,000
商品・製品等廃棄損	212,448		212,448
その他販売管理費	36,468,521	2,149,669	34,318,852
販売管理費計	101,163,284	13,173,866	87,989,418
営業損益金額	▲ 3,742,499	1,023,102	▲ 4,765,601
受取利息	329	128	201
雑収入	1,553,486		1,553,486
受取手数料	19,153		19,153
受取補助金	2,782,955		2,782,955
営業外収益合計	4,355,923	128	4,355,795
支払利息	93,835		93,835
雑損失	128,856		128,856
寄付金(大山町へ)	500,000		500,000
営業外費用合計	722,691	0	722,691
経常損益金額	▲ 109,267	1,023,230	▲ 1,132,497
固定資産売却益	0		0
法人税等	71,000		71,000
当期純損益金額	▲ 180,267	1,023,230	▲ 1,203,497

監査報告書

令和6年5月16日

一般財団法人 大山恵みの里公社
理事長 山口 隆之 殿

一般財団法人 大山恵みの里公社

監事 村河 佳恵 

一般財団法人 大山恵みの里公社

監事 谷田 香里 

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上